

2008年11月18日

インドに医薬品販売子会社 設立のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、11月14日付（現地時間）でインド ムンバイ市に医薬品販売子会社「Astellas Pharma India Private Limited（アステラス ファーマ インディア PVT. Ltd.）」を設立しましたので、お知らせします。

「Astellas Pharma India Private Limited」は、今後、移植・免疫、泌尿器などアステラス製薬がグローバルに強みを持つ自社開発の医薬品を中心に販売活動を展開し、早期にインド市場における事業基盤の確立を図っていきます。

インドは人口約11億人を有し、近年では年率10%程度の経済成長を遂げており、今後も継続した成長が見込まれています。感染症用薬を中心としたインドの医薬品市場は現在約62億ドルといわれていますが、これはアジアにおいて日本、中国、韓国に次いで4番目の規模です。2005年には物質特許制度が確立されるなど、知的財産権に関する制度も整いつつあり、更なる医薬品市場の成長が期待されます。

アステラス製薬は、欧州、米国、アジアでグローバルに事業を展開しており、現在、アジアにおいては7地域（中国、香港、韓国、台湾、フィリピン、タイ、インドネシア）に販売子会社を有しています。このたびのインド市場への参入を機に、アジア地域において一層の事業拡大を目指していきます。

「Astellas Pharma India Private Limited」の概要は下記の通りです。

記

名 称： Astellas Pharma India Private Limited
(アステラス ファーマ インディア PVT. Ltd.)
設 立 年 月： 2008年11月14日(現地時間)
資 本 金： 160百万インドルピー (約320百万円)
所 在 地： インド、ムンバイ市 (マハラシュトラ州)
社 長： 安福 照雄
業 務 内 容： 医薬品等の輸入・販売

以上